

福岡座禅道場俳句会四月句会結果

天 つばくらめ代代に継がるる百姓家

地 傷少しありていとほし白椿

人 珈琲の匙ひんやりと花の冷え

人 大きめのランドセルごと夢を背負い

1 菜種梅雨ほのかに煙る溶岩らばの山 (浄淵) 1

2 つばくらめ代代に継がるる百姓家 (真光) 7

3 珈琲の匙ひんやりと花の冷え (宗道) 5

4 大きめのランドセルごと夢を背負い (霊峰) 5

5 こでまりや掛軸のもと映えにけり (無傳)

6 免許証返してすつきり春の野や (寶州) 4

7 老翁の春画に見入り長閑しや (浄淵) 2

8 轉りとなつて一炷香の朝 (霊峰) 2

9 泉水に紅い影さす躑躅かな (真光) 4

10 甘茶汲む童彼の人知りもせず (白堂) 1

11 なつかしの唄の聞こゆる菜種梅雨 (浄淵) 3

12 家解くや老夫の眉に粉ぬか雨 (真光) 1

13 甘茶かく小さな手かな花祭り (寶州) 1

14 玄関で白木蓮をみあげけり (無傳) 1

15 春風を纏い碧眼端坐せり (白堂) 2

16 背伸びして幼女茶を掛く花御堂 (宗道) 4

17 花散らす雨が背に乗る野良の猫 (真光) 3

18 大濠は散歩湧き出づ楠若葉 (寶州) 1

19 筍に筋噛み切れず呑みこめず (白堂) 2

20 女学生追い越す自転車春の声 (寶州) 1

21 鴨のひな放流口に消えにけり (宗道) 2

22 啞へ来る藁一筋やつばくらめ (霊峰) 2

23 破調なるトランペットの夜長閑 (浄淵) 4

24 にこやかに予報士さくら開花つげ (宗道) 1

25 女子高の土手に溢るるつつじかな (霊峰) 2

26 遊園地子等の大声チューリップ (寶州) 1

27 傷少しありていとほし白椿 (宗道) 6

28 習作の碗厚過ぎて木瓜を活け (白堂)

29 ため池のはぐれし鴨も帰りけり (真光) 3

30 真っ青に窓切り取って初夏の航 (霊峰) 2

31 菜種梅雨故郷の山河匂ひ立つ (浄淵) 4

※ 5月句会の締切は17日(日)です。21日(木)からは摂心会で  
すので、できればその前に投句をお願いします。 霊峰拝

(真光) (宗道) (宗道) (霊峰)